

グリーンプラン・パートナーシップ事業(2号事業) 概要説明

1. 事業概要			
実施主体	石川県小松市	実施場所	石川県小松市
共同実施者	—	推薦者	—
2. 事業内容			
事業名称	スマートシティこまつプロジェクト		
検討対象設備等	木質バイオマス、小水力、有機薄膜太陽光発電、LNG、冷熱等		
26年度補助金交付希望額	10,000,000円		
事業内容	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>■市内消費電力の割合</p> <p>4% 市役所 34% 家庭 62% 産業・業務</p> <p>消費電力割合の大きい産業・業務、家庭部門にアプローチ</p> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;"> <p>低炭素社会 実現に向け</p> </div> <div style="flex: 2;"> <p>■主な調査内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇地域資源を活用したエネルギー供給 <ul style="list-style-type: none"> ・木質バイオマス ・小水力など ◇地域のエネルギー効率の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・有機薄膜太陽電池導入調査 ・LNG（液化天然ガス）冷熱利用など ◇新産業団地スマート化調査 ◇公共施設への設備導入可能性調査 <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー ・省エネ設備（高効率照明・空調） </div> <div style="flex: 0.5; text-align: center; background-color: yellow;"> <p>大学と連携</p> </div> <div style="flex: 1; border: 2px solid pink; padding: 5px; text-align: center;"> <p>（電源構成の多様化） エネルギー・ミックス</p> </div> </div>		
3. 設備導入予定等			
設備導入予定	今回の可能性調査による事業化計画策定後、第2次こまつ環境プランに基づき、公共施設について可能なものから着実に整備を実施する。森林組合と連携を図りながら木質バイオマス燃料への転換を図る。市内の大規模事業者に対しても、今般の調査結果をもとに省エネ・再エネ設備の普及を図る。		
副次的効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源としての森林資源を活用することで、里山の保全のほか、林業振興による雇用の創出など地域経済の活性化を図る。 ・計画策定によって、市内事業者に対し地球温暖化対策へのインセンティブを付与し、地域のエネルギー効率や自給率向上への意識の高揚を図る。 ・低炭素社会実現に向けて本市の経済的側面も含めて検討することによって、経済活動の推進力を図り持続可能な社会を構築する。 		